Ｒ７企業連携型インターンシップ実施モデル事業（計画案）

資料７

取組の狙い：① 意欲のある学生と企業をマッチング
② 企業の人事戦略と人材確保等のスキル習得
③ 協同組合会員企業へのノウハウの横展開

効果：① 幅広く深堀出来るインターンシップ体験で学生の将来にプラス
② 企業のビジョン・戦略に沿った人材の確保
③ 県内企業の認知度向上

≪ 組合・商工団体、大学等の教育機関、支援機関 ≫３者によるインターンシップモデル（PoC）

供給側（組合・商工団体）

- サプライチェーン型
- 産業クラスター型
- 異業種組立型（オーダーメイド）

（イメージ） A社(2日) B社(3日) C社(2日) D社(1日) E社(2日)

設計開発 → 生産技術 → 生産 → 組立 → 輸送

【部品生産～エンジニアリング～ASSY】

⇒ ***多様な企業を体験***

県内大学・高校等

『県内大学』
- 岩手大学　- 岩手県立大学
- 盛岡大学　- 富士大学　etc

『その他教育機関』
- 高校　- 高等専門学校
- 短期大学　- 産業技術短期大学校

・協同組合等へ学生を紹介
・学生への単位取得をサポート

◎ 多岐にわたる業種に対応

➢ 商業・サービス
➢ 工業・ものづくり
➢ 建設

◎ コーディネーター（専門家）の活用

企業のマインド醸成 ＆ 受入ノウハウ支援

◎ 学生の活躍の場も

学生側も企業の課題解決をサポート
（例）デジタルスキルを活かした業務効率化
などなど・・・

岩手労働局

連携・協力

補助金等の活用

各組合等
- インターンシップ事務局（ワンストップ窓口）
- プログラムのコーディネート（専門家と協議・策定）
- 参加学生等のケア・サポート

専属コーディネーターの設置

周知・支援

ふるさといわて定住財団
ジョブカフェいわて

連携

中央会（管理団体）
- 専属コーディネーターの設置
- 組合・商工団体等へのサポート
- 組合等への運営費補助
- 参加学生への交通費・保険料補助
- 大学・高校等への周知

支援

組合員A社　組合員B社　組合員C社　・・・